



佐藤会長

長)は7月30日、神戸市のANAクラウンプラザホテル神戸で総会を開いた。

佐藤会長は、「今年1月に埼玉県八潮市で起こった道路陥没事故でも見られる通り、既存下水道コンクリート施設の補改修は年々重要性を増している。当協会はニーズに対応できる技術を揃えているが、今後は会員会社間のネットワークを活かして、施工時の人手不足を解消するシステムを構築していく」と述べた。

人手不足に対応へ

総会

JER補改修協会

JERコンクリート
補改修協会(日本ジツ
コウ内、佐藤匡良会

当日は、管路部会の総会も開催された。また自立マンホール更生工法のジツクボードV G工法などをテーマに研修会が行われた。